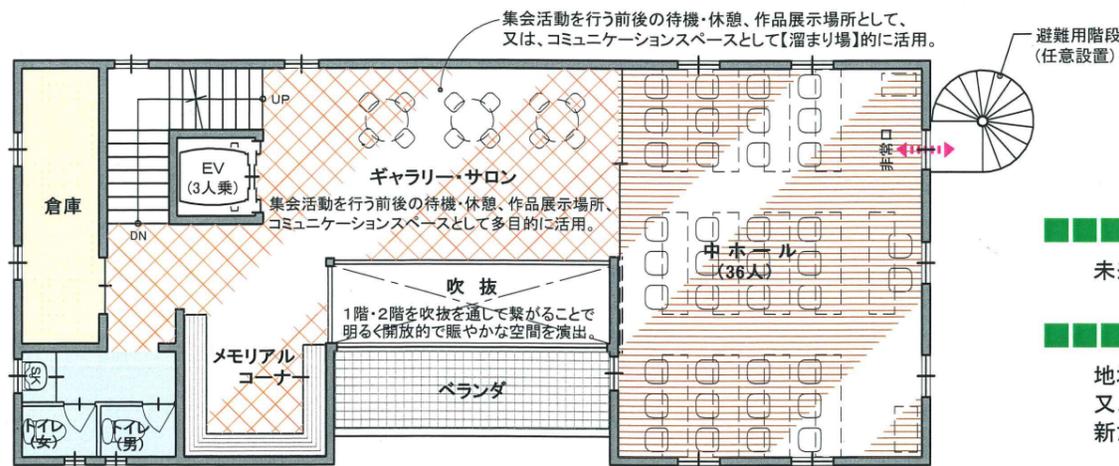
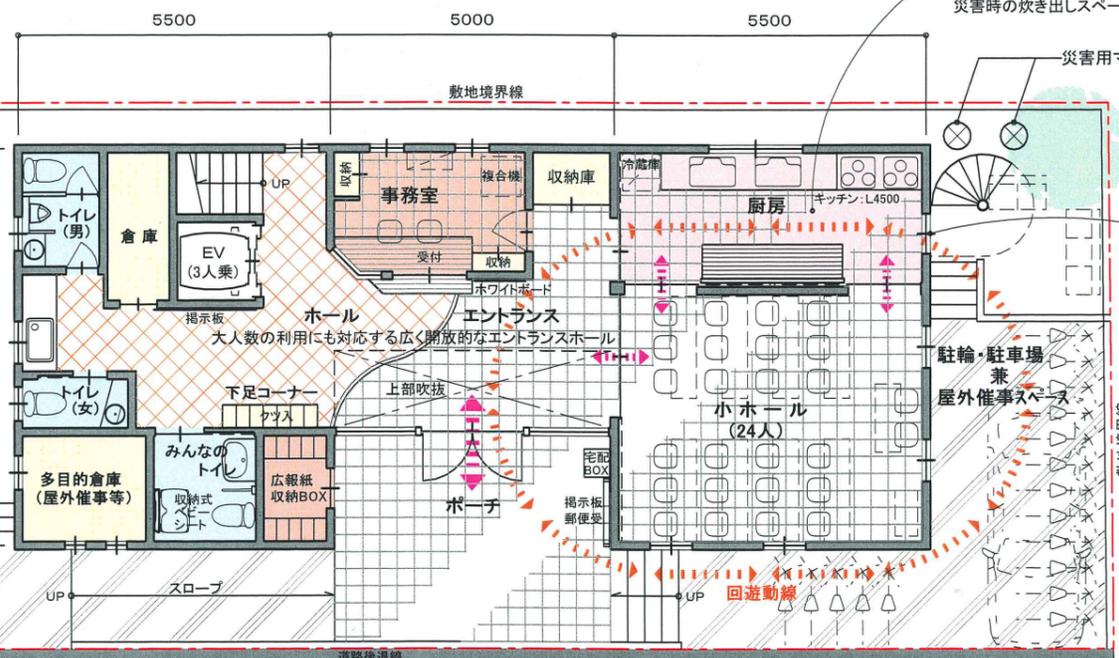




3階平面図 S=1/125



2階平面図 S=1/125



配置・1階平面図 S=1/125



外観イメージ  
シンプルな形状でありながら  
シンボルとなるファサード(外観)



屋外催事利用イメージ  
駐輪・駐車場の兼用スペースは、屋外催事  
又は、非常時の炊き出しスペースとして、  
多目的に利用可能。

ここから始まる「わがまち三物語」

未来に向けて「新しい町内会活動」の企画・展開の一助となるべく、異なる性格付けの「3つのホール」を提案。

自治活動がより一層活性化される拠点

地域イベントや、住民の多種多様な活動を通し、住民間のさまざまな情報交換を触発する場として、  
又、より活発な街づくり・自治活動の期待と満足感が共有され、  
新たな活動の開始と参加意欲をかきたてる拠点となることが期待されます。

計画概要

横浜市港北区菊名7丁目929-1(住居表示:菊名7丁目8-10近傍)  
 準住居地域(60%/200%→160%) 日影規制(高さ10m超時):4h/2.5h(4.0m)  
 第4種高度地区 (北側斜線:7.5+0.6L)  
 準防火地域、緑化地域、宅地造成工事規制区域  
 敷地面積 = 200.00㎡(60.5坪) → 道路後退後194.45㎡(58.8坪)  
 建築面積 = 114.80㎡(34.7坪) (許容建築面積=116.67㎡(35.2坪))  
 1階床面積 = 102.00㎡(30.8坪) 2階床面積 = 94.50㎡(28.5坪) 3階床面積 = 112.00㎡(33.8坪) EV床面積 = 6.93㎡(2.0坪)  
 延べ床面積 = 308.50㎡(93.3坪)  
 容積対象床面積 = 301.57㎡(91.2坪) (許容延べ床面積=311.12㎡(94.1坪))  
 構造・規模: 木造軸組(建築基準法の1.5倍の耐震性能を目標)、3階建  
 外壁: モルタル下地、ジョリパット(吹付け左官コテ)仕上 屋根: ガルバリウム鋼板タテハせ葺

工事費用

工事費用		総工事費 6,999万円
建築本体工事	5,000万円	木造準耐火構造/低炭素建築物/耐震性能(Co=0.2×1.4程度) 上下水取出し工事/業務用厨房機器/節水節湯機器類による低炭素仕様 外壁引き込み/LED照明および各種センサー類による低炭素仕様 壁掛け空調機(低炭素建築物=負荷軽減)/第三種換気/局所換気 小規模施設用・車椅子+介添者1名タイプ 接地圧30KN・支持層12m 羽根付き小口径鋼管杭による地盤改良 サイン工事、その他 既存一部撤去費を含む 各種補助金の受領に係るコンサルティング費用を含む 横浜市(※1)、(一財)神奈川県建築安全協会、国交省グリーン化事業(優良建築物型) ※1)総予算の中には横浜市町内会館新築補助金が組み込まれていると思いますが、 それ以外に別途、公的補助金等を活用した予算をご提案いたします。
給排水衛生設備工事	500万円	
電気設備工事	230万円	
空調換気設備工事	120万円	
エレベーター工事費	270万円	
特殊基礎(地盤改良杭)工事	230万円	
雑工事	30万円	
外構工事費	180万円	
設計監理費	450万円	
消費税(8%)	561万円	
補助金	-572万円	
合計	6,999万円	

ここから始まる

3rd floor

学ぶ



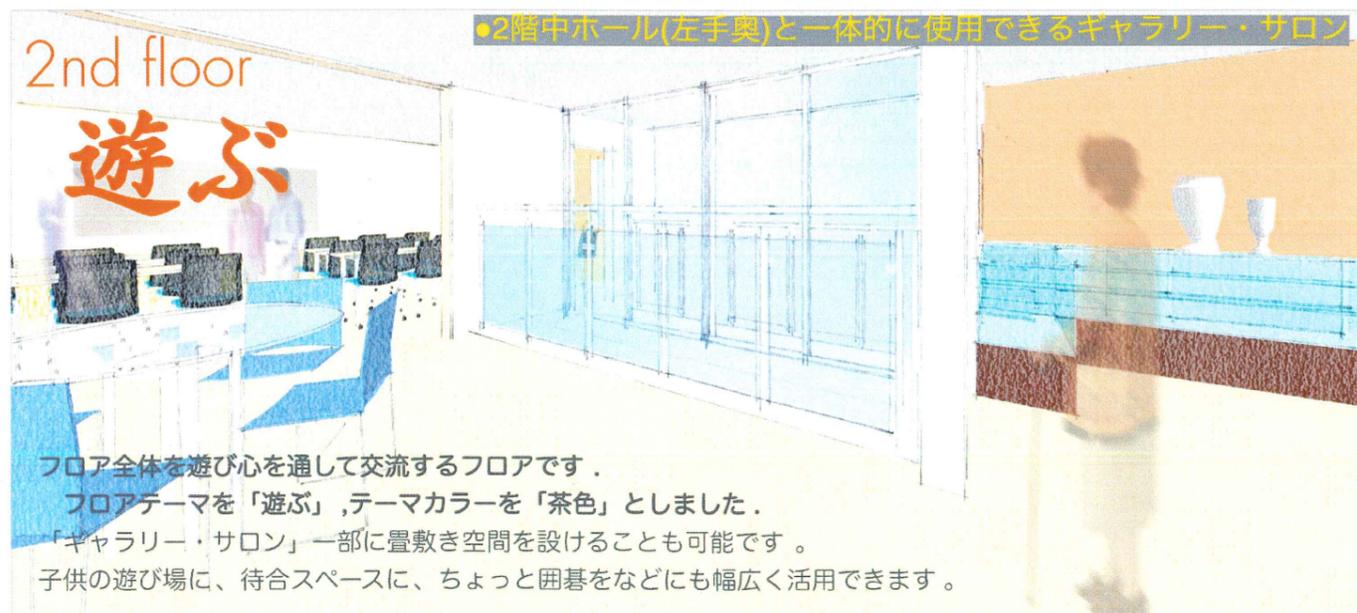
最上階の大ホール.フロアテーマを「学ぶ」,テーマカラーを「青色」としました.  
 準耐火構造のため7mスパンの木質トラスを表すことはできませんが、勾配天井とし神奈川産材のヒノキ合板で仕上げます。大空間と温かみのある素材で,大豆戸町内会の象徴となるフロアです。



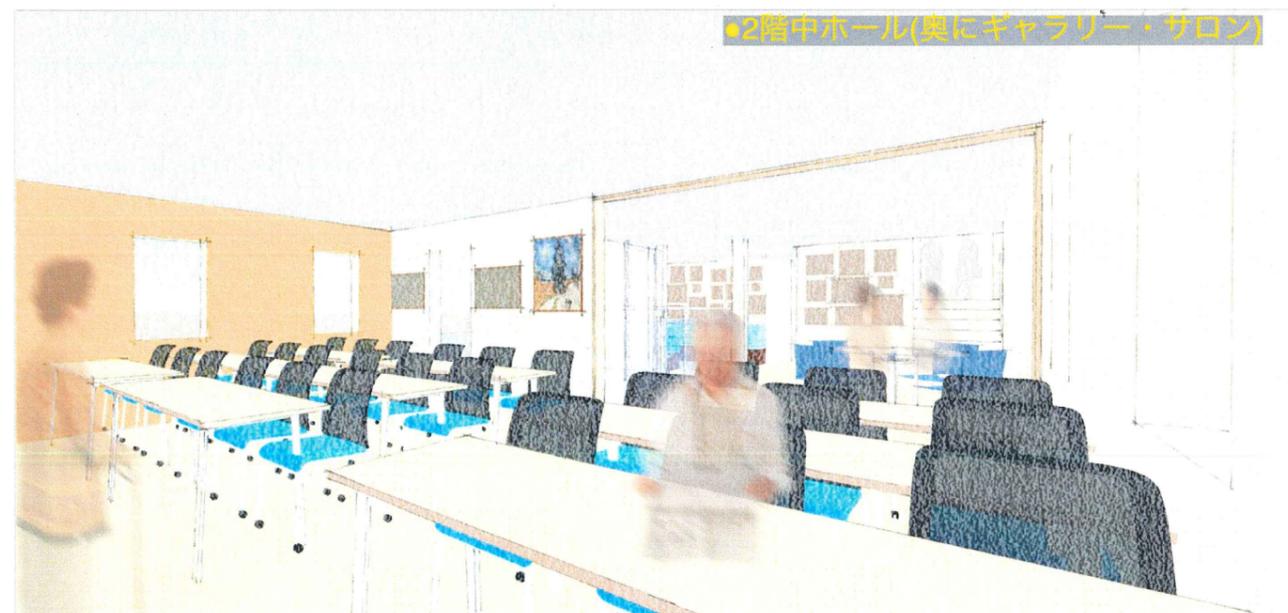
わがまち

2nd floor

遊ぶ



フロア全体を遊び心を通して交流するフロアです。  
 フロアテーマを「遊ぶ」,テーマカラーを「茶色」としました。  
 「ギャラリー・サロン」一部に畳敷き空間を設けることも可能です。  
 子供の遊び場に、待合スペースに、ちょっと囲碁をなどにも幅広く活用できます。



大豆戸町

三物語

1st floor

創る



人が動き,ものや情報が躍動的に交流するフロアです。  
 フロアテーマを「創る」,テーマカラーを「グリーン」としました。  
 内部と外部,室内の各空間が概念にとらわれずにクリエイティブにフレキシブルに活用されるフロアになります。

